

ビジネス人材育成特区

ビジネス人材育成特区の概要

構造改革特別区域計画

作成主体 : 札幌市, 小樽市

特別区域の範囲 : 札幌市及び小樽市の全域

特定事業の名称

夜間大学院留学生受入れ事業

計画の目標

ビジネスリーダーの育成

地域社会 経済の活性化

実現に向けての手法

留学生の受入れ促進
留学生と地域・学生との交流

特例措置の活用

期待される効果

申請を行う規制の特例措置]

夜間大学院に入学する留学生に「在留」資格を付与

→ 海外からの優秀な人材の受け入れを可能に

効果

・ビジネスに直結する高い意識を持った人材, ビジネス経験豊富な人材を確保
学内外での人材交流を通じた地域の活性化促進

具体的事業

小樽商科大学ビジネススクール

北海道ではじめての専門職大学院として平成16年4月1日設立。

平日は夜間, 札幌サテライトで, 土曜日は終日小樽本校で授業を実施。

学生定員 35名